

平成29年1月11日

日刊工業新聞 掲載記事

# スリランカで再生エネ

## T SJと太陽光設備施工

### 風力・バイオ発電も提案

#### 櫻製作所

櫻製作所（大阪市淀川区、井上正基社長、06・6302・5321）とT SJ（兵庫県朝来市、市村義浩社長、079・666・8228）は、スリランカの再生可能エネルギー事業に参入する。両社で同国に環境設備の設計施工会社を設立した。北西部州で太陽光発電設備の受注を進める。将来はスリランカ全域で風力、バイオマス発電設備も提案していく。

スリランカはエネルギー資源をほぼ輸入に頼る。経済成長が進む中、再生エネルギーの割合を2020年に全電気エネルギーの2割にする目標を掲げている。井上社長によると、同国政府は政府開

設とO&M（保守・運用）を担う。18年度に8000キロワットの受注と売上高10億円を目指す。すでに17年度中に北西部州に3000



櫻製作所とT SJは国内での再生可能エネルギー設備の敷設実績を持つ。そのノウハウを活用し受注を目指す。スリランカ政府に対して

しても日本の最新の環境技術を提案する。櫻製作所は食品や化学プラント向け装置を手がけ、15年に関連子会社の櫻エナジーを設立し環境関連事業に進出した。T SJは再生エネルギーシステムの設計などを手がける。